

2020 年度

年間授業計画表（高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	普通	キャリア	キャリア選択授業 (空間デザイン)	2	修成建設専門学校
担当者(担当クラス)					
この科目を履修するための条件や準備					
建築、空間デザイン(インテリア)に興味・関心があること。ものづくりが好きであること。					
この科目のねらい 目標					
建築・空間デザイン(インテリア)の基礎知識を身につけるとともに実習等を通じて職業観を養っていく。またそれにより具体的に進路を考える契機とする。					
具体的な指導方法					
座学(分野・職業観、歴史、計画、色彩等)や実体験(設計、計画、デザイン、施工)を交えた授業で知識、技術の習得を目指す。また、実務経験者の講話等を通じて建設業界の中身を知ってもらう。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
講師作成のレジュメ等を随時配布。					
評価方法					
学習意欲や態度、提出物、出席日数によって総合的に評価する。					
年間授業計画					
Ⅰ. 1学期中間考査まで					
Ⅱ. 1学期期末考査まで 主に講義を通じて、建築・インテリア分野における職業観を養うとともに基礎知識の導入を図る。 【授業内容】 建築・インテリアの分野、職業説明。建築の歴史を学ぶ。					
Ⅲ. 2学期中間考査まで 講義に加え、体験実習に取り組むことで建築・インテリアの学びを深める。 【授業内容】 座学(計画、色彩学)、建築士の講話による知識の習得。 また、その知識を活用して体験(間取りプラン、内観パースの彩色、建築模型製作)に取り組んでもらう。					
Ⅳ. 2学期期末考査まで 上記Ⅲに引き続き、講義、体験実習に取り組むことで建築・インテリアの学びを一層深める。 【授業内容】 座学(インテリア、デジタル建築)、インテリアコーディネーターによる知識の習得。 また、その知識を活用して体験(空間模型製作、3DCAD、BIM体験)に取り組んでもらう。					
Ⅴ. 学年末考査まで 施工に関する知識を学び、また建物の見学を通じて、建築・インテリアに関する感覚を養う。また、年間の振り返りを通じて知識の再整理を行い、具体的な進路選択につなげていく。 【授業内容】 施工に関する知識の習得と体験実習を行う。 実際の建築物を見学することで、多様な構造、デザインを視覚的に学び、建築・インテリアに関する感覚を養う。					